



# 竹村 亜希子さん インタビュー

【受けしら・あきこ】昭和十四年九月二十八日生まれ。小学校二年の時、姓名判別の本を丸暗記するほど興味を持つ。中二の時、突然彼女の家に訪れた舅者大仙氏について、本格的に舅業、命懸け手相、人相を五年間学ぶ。その後、十年間かけジプシーのタロットカード、数霊を習得。昭和五十四年、一占いの玉手箱―名古屋市中区葵一―二六―一十、ユニール新築四〇六号、電話〇五二(935)4170の看板を掲げる。

## 「おめでとう」の代わりに つい「頑張って」と 祝辞を贈ってしまうんです

### サイフはひとつ

最初からシベアな話で悲劇ですが、結婚と恋愛の大きな差は、サイフつまり「かまど」が一つになるということです。結婚するとたとえ自分が労働して得たお金でも、自分のものにできなくなりま

と、ハッピーエンドで終わらず、まったく新しいスタートなのです。これは恋愛中の女性に言いたいですね。新しい第一の人生のスタートは、独身時代とはまったく違う付加価値もつくでしょうが、例えば子供が誕生したりしたら本当に厳しいスタートのはずです。

### ブライドをもって

例えば、私たちの社会は何かアウクシメントがあった場合、お金で誠意をみせますよね。この不思議な存在、お金について二人で十分な理解をする必要があるわけです。何十年という長い人生を、夫婦としていくわけですから、十分な話し合いをしてコミニケーションをとっていくべきです。

よく映画や小説では、結婚をこもハッピーエンドにしてますよね。しかし現実となる

と、私たちの運命共同体に、確固たるブライドを持つべきですね。

### 「相性」のフシギ

よく、あの人は相性がいいとか悪いとかいいますよね。結婚してから、このようにことを言いたす人が多くいますね。最悪の場合、離婚の原因にしたり……。でも、この相性というものは、いかに相手とどういかに接するかが、本当に相性(の合う関係)になるはずなのです。

## およろこびの 心託して



長崎堂

本店/名古屋市中区3-13-22 TEL (052) 936-9811(代)